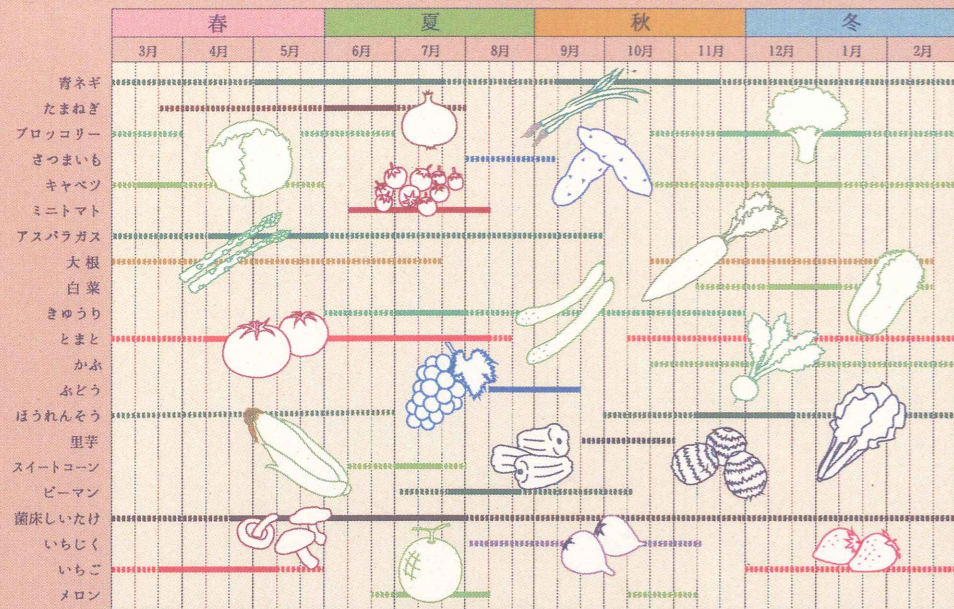


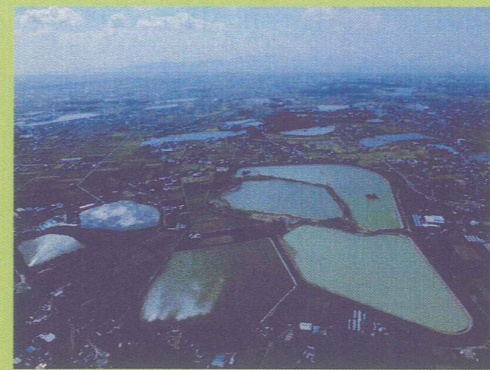
いなみ野やさい収穫カレンダー

実録：最盛期



稲美町農業マップとは

この農業マップは、将来の元気な稲美町農業を担う農業者の紹介や観光農園、市民農園、いなみ野作物出荷カレンダーなど稲美町の農業が1枚でわかるように作成しました。このマップで、みなさんに稲美町のお米、新鮮な野菜の良さを知っていただくとともに、ため池と農地の景観を楽しんでいただきたいと思います。



稲美町は、印南野台地の中央部に位置し、雨の少ない瀬戸内気候で、水が乏しく先人が苦労して多くのため池を築いてきた地域です。現在、加古大池や天満大池に代表される大小88のため池で、約1,400haの農地を潤しています。

これら都市近郊農地を活かした地域の特徴ある多種多様な農産物が生産され、古くから農業は本町における基幹産業と位置付けられてきました。しかし、農業を取り巻く環境は、農業者の高齢化や後継者不足、米価の下落など、厳しい状況が続いており、稲美町の農業も厳しい状況に直面しています。

農業の再生にあたり、稲美町の地域特性を活かした農産物を生産し、素材として加工することにより付加価値を創出し、流通・販売と一体的な産業となる6次産業化への取組みが必要となってきます。

このたび、町の玄関口に位置する天満大池北池にて、農産物直売所、レストランなどの複合拠点が建設されます。これをきっかけとして、元気な稲美町の農業を継続していきたいと考えています。

◆発行：兵庫県加古郡稲美町 平成27年3月 ◆制作：明石高専工藤研究室

稲美ブランド

稲美ブランドとは、稲美町内で生産、収穫されたもの、又はそれを原料として加工製造されたもので、稲美町へのこだわり、信頼性、販売実績などの認証基準に合格した商品のことで、商品には認証シールを貼ってあります。もしくは、店頭で稲美ブランドの小さいのぼりを立てています。



万葉の香
地元産のコシヒカリ米を、牛ふんのたい肥等で肥えた土づくりを行い、農薬を減らして栽培した安全安心のブランド米

いなみのメロン
一本一果栽培を徹底して糖度13以上のみを出荷ひょうご安心ブランドに認証

いなみのトマト
国の定める農業基準の1/10に抑えて栽培した安全安心野菜

スイートコーン
有機肥料を使用して農薬散布は最低限に。朝獲り出荷で鮮度抜群

米パン
稲美町産産ヒノヒカリ100%の米粉を使用し、保存料無添加で当日焼き出荷

たべてみそ
稲美町産の米と大豆(サチユクカ)を使った全品手造り無添加

もも
"山口さんちの桃"で店頭に出ています。防虫ネット栽培で殺虫剤の低減。良品な商品出荷を心がけています。

キャベツ
有機肥料の導入や農薬散布の低減、生産履歴の記載及び提出を義務づけなど徹底した栽培管理をおこなっています。

はくさい

ブロッコリー

酒

倭小種、大地讃頌、いなみ野台地に夢を馳せ、など地元のブランド米を使用した個性豊かな味わい。(井澤本家合名会社 079-495-0030)

稲美町の農産物 地元の売上げTOP10

※平成26年度JAいなみ野のSHOP利用

- 第1位 **トマト**
- 第2位 **花** (小菊・観花ほか)
- 第3位 **イチゴ**
- 第4位 **ほうれんそう**
- 第5位 **キャベツ**
- 第6位 **ブロッコリー**
- 第7位 **きゅうり**
- 第8位 **ほう**
- 第9位 **しいたけ**
- 第10位 **青ネギ**

いなみ朝市 開催中!!
毎週土曜日 4月~11月 6:30~12月~3月 7:30~
場所：いなみ野のSHOP いなみ野駐車場
※令和6年度に地元農家で結成された「いなみ朝市実行委員会」が、地産地消を促進した産売所「JAいなみ野のSHOP」のはじまりです。

稲美町の農業データ

農地の面積 (平成26年度)

| | |
|--------|---------|
| 稲美町面積 | 農地面積 |
| 3492ha | 1624ha |
| ため池面積 | 農振農用地面積 |
| 373ha | 1383ha |

※今後の農業維持のための特別な農地で基本的に宅地化できません。

農家の人口 (平成22年農林業センサ調査)

| | |
|--------------------|------------------|
| 稲美町人口 | 総農家数 |
| 31,748人 (12,091世帯) | 1,868戸 |
| 専業農家数 | 兼業農家数 (第1種+2種含む) |
| 217戸 | 1,651戸 |

※全世帯の5%が農家戸
※A. 15%のうち農業を主とする専業農家と第1種農家は全世帯の2%です。

作物の作付け面積 (平成26年度)

| | |
|---------|---------|
| 米 | 大豆 |
| 786.1ha | 311.7ha |
| 大麦 | 出荷野菜 |
| 21.1ha | 59.1ha |

※A. 年間の米の作付面積は国から決められ、残りの農地では大豆や麦を作ります。

農家の団体 (平成26年度)

| | |
|--------|---------|
| 農業集落数 | 集落農協組合数 |
| 55集落 | 30組織 |
| 認定農業者数 | 酪農家数 |
| 30人 | 6戸 |

※認定農業者???

NEWS! 稲美町の野菜で世界一?

2014年11月11日 祝 世界記録達成!!
世界最大の野菜モザイクアート
兵庫県加古郡稲美町

平成26年1月11日、いなみの体育センターにて、キャベツ、はくさい、人参などをならべて、稲美町のイメージキャラクター「いなっち」のモザイクアートを描き、世界一に挑戦しました。見事、402平方メートルを達成してギネスブックに登録されました。

稲美町の食への取り組み

学校給食～地産地消の推進～

稲美町の学校給食は、お米は町内産ブランド米である、「万葉の香」(コシヒカリ)や、稲美町で収穫された野菜をできるだけ使うなど、「地産地消」にこだわってきました。また、農林水産省が主催する給食メニューコンテストでも、「近畿農政局長賞」を受賞するなど、給食とは思えないこだわった一品です。詳しい作り方は、レシピ本をご覧ください。

稲美町の郷土食
ゆで干し大根のうま煮
2008年 第1回地産地消等メニューコンテスト 近畿農政局長賞受賞

いなみ町産大豆たっぷり
まめつちごはん
2010年 第3回地産地消等メニューコンテスト 近畿農政局長賞受賞

地元の野菜がたっぷり
いものこ汁
2011年 第4回地産地消等メニューコンテスト 近畿農政局長賞受賞

とれたて野菜が8種類
夏野菜カレー
2012年 第5回地産地消等メニューコンテスト 近畿農政局長賞受賞

おいしいごはん食べよう事業

幼稚園にて園児や保護者に対して、ごはんの良さを理解して頂くために、管理栄養士による「ごはんの講義」と町のブランド米 万葉の香のおにぎりの試食をおこない地産地消と食育を進めています。

ふれあい農業体験事業

幼稚園児や小学生を対象にお米やさつまいもの稲刈り・収穫体験などを通して、農業や食物への理解を深めてもらう事業を毎年行っています。

直売所・朝市 **いなみを買おう**

| | | | |
|---|----------------|---------------|---------------------------------------|
| a | ふあーみん SHOP いなみ | (079)497-0222 | 地元で生産された季節の生鮮野菜や切り花・米・農産物加工品を販売しています |
| b | 司馬製菓 | (079)439-4113 | 稲美町のおいしい米で作ったボン煎餅。新鮮野菜をそのまま煎餅にした野菜煎餅。 |
| c | くりやさん | (079)495-6117 | 稲美町 岡本養鶏所の産み立てたまごを販売 |
| d | 清流産直青空マルシェいなっち | (079)492-3756 | 地元の新鮮! 美味しい! こだわり野菜がかわるお店 |

飲食店 **いなみを食す**

| | | | |
|---|-----------------|----------------|--|
| e | カフェ&ダイニング サンキュー | (079)492-0508 | 名物カツライスはもちろん、田舎づくたくわんにも稲美町産の食材を使用しています。 |
| f | かうらい屋 | (079)496-2888 | 石焼ビビンバ、ナムルや自家製キムチ、サラダなどに町内産の米や野菜を使用しています。 |
| g | 喫茶 万葉 | (079)439-4713 | モーニング、ランチに使っている旬の野菜や米は、自家栽培しています。 |
| h | ターンベリー 86 | (079)492-4686 | キャベツ、トマトなど旬の野菜をサラダでいつも提供しています。 |
| i | ログカフェ もりのくまさん | (079)495-3969 | モーニング・ランチの野菜・米・果物、デザート・シフォンケーキ等の果物や米粉もすべて稲美町産を使っています |
| j | 和洋旬菜 聖 | (079)492-0600 | 人気の黒毛和牛入り手作りコロッケのジャガイモや付合せのキャベツ、お米も稲美町産を使用しています |
| k | グラス | (079)492-6676 | ふあーみんで仕入れた旬の野菜をサラダやカレーはもちろん、ドレッシングやソースにも使用 |
| l | うどん料理 いなみ | (0120)117-1173 | 麵匠自慢 国産小麦粉 100%使用「名物天ごろうどん」が食べられるお店 |
| m | そば料理 いなみ | (0120)038-173 | 石臼挽き自家製粉 国産そば 100%使用「天ごろそば」が食べられるお店 |
| n | 北京料理 夜米香 | (079)422-1177 | 稲美町の米やトマト、キャベツなどの野菜を使用しています。 |

農業景観・文化 **いなみを観る**

稲美町には、豊かな田園風景やため池、それらを舞台としたイベントなど、観て楽しめるものがたくさんあります。ここでは、稲美町の一押しを紹介します。

町花 コスモス

地域の営農組合等みなさんの協力で、町内の各所で約10haの田んぼに咲かせています。

- ◆10月中旬～11月初旬 (年によって若干変わります。)
- ◆開花情報 稲美町HPで案内

麦畑

約300haの田んぼで六条大麦が栽培されています。春になると黄金色のじゅうたんが広がります。また、麦は主に「ふあーみん麦茶」の原料となっています。

- ◆5月初旬～下旬

天満神社秋まつり

天満神社の秋祭りです。五穀豊穡を願って、神輿を天満大池に投げ込みます。一見の価値あり!

- ◆10月2日(日) 開催 (駐車場はありません)

いなみ大池まつり

加古大池にて開催しています。花火約1200発を打ち上げ、夏の夜空を彩っています。

- ◆8月第2土曜日 (雨なら日曜日に順延)
- ◆開催場所：加古大池
- ◆開催情報：稲美町HPで案内